

株式会社マックハウスが取り組むサステナビリティの、基本方針、環境・社会・ガバナンスについて

Sustainability

サステナビリティ





チヨダグループ サステナブルな取り組み

私たちは、アパレル専門店として、環境課題・社会課題に取り組み、衣服の販売を通じて地域社会のお客様の豊かさと幸せに貢献します。

お客様をはじめ、お取引先様などステークホルダーの皆様のご理解、ご協力のもと、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**



環境への配慮



あらゆる資源や環境に配慮し、事業活動を通じて、
気候変動・環境汚染防止対策に取り組みます。

- マイバックご持参を推奨しています
- 衣料品回収（リサイクル）プロジェクト
- 社内DX（書類削減）の推進
- 店舗照明のLED化



持続可能な商品開発への挑戦



環境に配慮した、安心・安全な商品調達に取り組んでいます。

- サステナブルな原料を使用した商品



地域密着



地域社会に根ざした企業活動、信頼される店を目指します。

- ・自然災害への復興支援
- ・社会福祉法人へ衣料品の寄付
- ・店舗での職業体験受け入れ



安心安全な労働環境



個性を尊重し、働きがいのある職場環境の実現に取り組みます。

- ・従業員の有給休暇取得の徹底しています
- ・メンタルヘルスケアに関する従業員アンケートの実施
- ・ハラスメントの撲滅を目指します
- ・多様な働き方を推進します
- ・ジェンダー平等の実現をめざします

基本的な考え方

当社は、経営環境の変化に迅速に対応できる組織体制と株主重視の公正な経営システムを構築・維持し、企業価値の継続的な向上に努めております。法令等の遵守に基づく企業倫理の重要性を認識し、迅速かつ正確に情報開示し、経営の透明性を高めると同時に、現在の株主総会、取締役会、監査役会等の機能を一層強化しながら、コーポレート・ガバナンスの充実に努めてまいります。

コーポレート・ガバナンス体制の概要

取締役会

取締役会は業務執行取締役2名及び非執行取締役3名の5名で構成され、そのうち2名は社外取締役です。取締役会の議長は取締役社長が務めております。取締役会においては経営戦略の決定をはじめ、対応すべき経営課題や重要事項の決定について充分に議論、検討をおこなった上で迅速かつ的確な経営判断を行うほか、監査役が出席して意見を述べるなど、取締役の業務執行の妥当性、効率性を検証するなどの経営監視を行っております。また当社の取締役の任期は定款で1年と定めており、経営責任を明確に示せる体制となっております。

監査役会

当社は監査役会設置会社制度を採用しております。監査役会は常勤監査役1名と社外監査役2名の3名で構成しています。各監査役は、監査役会が定めた監査の方針・業務の分担等に従い、取締役会への出席、業務や財産の状況の調査等を通じ、取締役の職務遂行の監査を行っております。

指名・報酬諮問委員会

取締役の指名・報酬等に関する手続きの公平性・透明性・客観性を確保し、コーポレート・ガバナンスの充実を図るため、取締役会の諮問機関として社外役員が過半数となる指名・報酬諮問委員会を設置しております。

監査役監査、内部監査及び会計監査

監査役監査、内部監査及び会計監査による監査を有機的に融合させて、コーポレート・ガバナンスの向上を図っております。

監査役会は常勤監査役1名、社外監査役2名の3名で構成しています。各監査役は年間監査計画に基づき、取締役会への出席、業務や財産の状況の調査等を通じ、監査を実施しております。

内部監査は2名の専任担当者が年間監査計画に基づいて店舗及び本部の監査を実施しております。
会計監査人は太陽有限責任監査法人に委嘱し、会社法監査及び金融商品取引法監査を受けております。

